

# Tasuketsu

加治木高校ダンス部

鹿児島県高校ダンス発表会 (全国ダンスフェスティバル神戸 県予選会)  
祝！3年連続入賞！！ **優秀賞 受賞** **虚手**  
～多数決に翻弄される私たち～



会場の空気を  
一気に引き込む  
フロローク



他の意見に  
同調(シンクロ)  
していくシーン



意見が曖昧…一つの意見に全員で賛同する！

本音が見え隠れする  
シーン  
多数決に翻弄されていく





声なき声[私が…私が…]で意思表示



意見をのみこむ・押さえ込む



一人ひとりの主張 希望を持って



多数決の虚しさの残るシーン (ラスト)

これまでの中で一番引き締まった本番！素晴らしいファイナルステージだった。審査はかなり長引き、最優秀賞の天秤にかけられた作品であったと高い評価をいただいた。ならば…と悔しい思いもあった。しかし、やれることはすべてやった。最優秀賞が目前にあったという感触を得られたことを素直に喜ぼう。今回「虚手」は他の作品に類似したものがなく、会場にいた観客にとっても印象に残る作品であったと自負している。過去最高の成果を手にしたことへの達成感・満足感を得て、これまで支えて下さったすべての方々へ感謝しながら3年生は引退した。3年生の見事なチームワークが光った大会であった。この作品にはテーマ決め、音、衣装、そして細かい手直し作業など、これまでにないくらいたくさんの時間と労力をかけてきた。それだけに作品への思いも深い。一つ一つ丁寧に目の前のことに対処すること。自分やチームの可能性への挑戦と追求を続けていくこと。ひとりひとりがかけがえのない存在であること理解し仲間への思いやりを忘れないこと。共に笑い・苦しみ・悩み・涙したかけがえのない仲間たちがいたからこそ今の自分があるということ。などなどを日々学び続けている。より良いものを創りあげるといことは、日々の中に疑問を持ち続け、妥協することなく絶えず改善を繰り返していくことが必須。次の後輩達がどんな作品を創りあげ、どんな成長を見せてくれるのか…楽しみである。ビッグニュースを届けられるように、基礎づくりからまた取り組んでいこう。来年の6月への挑戦はもう始まっているから。